



新年明けまして おめでとうございます

埼玉会代表幹事 関根 貞夫



会員の皆様、ご家族共々ご健勝にて新年をお迎えの事と拝察申し上げます。  
 私は、最近数年の間に二回の入院生活を体験し、シニアにとり「健康寿命」の大切さを痛感しました。

「平均寿命」は男女共に世界一の社会環境にあります。加齢に併せ日常生活で身近に感じる肺炎やインフルエンザなど予防接種率はまだ低く、意識啓発が求められています。『今日から五年健康と元気』をモットーに生活して行きたいと考えています。

昨年実施した「アンケート」を基に、皆様のご意見を、本年度「埼玉会」運営に生かせるような企画を、世話人一同考えております。

『健康寿命』を意識し、「埼玉会」の発展と仲間作りに皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。

埼玉会イベントのご案内

イベント幹事 地畑 健吉

今年度のイベント予定は次のとおりです。イベントごとに詳細なご案内を致します。

「参加」希望者は次のページ巻末の事務局まで①e-mail または②FAX で申してください。

1. H28. 3. 14(月) 「第18回埼玉会ゴルフコンペ」  
於：武蔵 OGM・C.C
2. H28. 3. 30(水) 「さきたま古墳公園・博物館見学と花見」  
(第26回)
3. H28. 5. 19(木)又は20(金) (予定) 於：浦和・パルコ  
「平成28年度埼玉会総会&講演会」
4. H28. 6. 7(火) 「ボッシュ・東松山工場見学」 (第27回)
5. H28. 7 上旬 「吉田元気村見学」-秩父シリーズ NO. 5-  
(第28回)
6. H28. 8. 上旬 「納涼の会」 (企画：埼玉会女子会)
7. H28. 9. 中旬 「長瀬秋の七草寺巡り」-秩父シリーズ NO. 6-  
(第29回)
8. H28. 9. 12(月) 「第19回埼玉会ゴルフコンペ」  
於：武蔵 OGM・C.C  
右につづく⇒

「埼玉県の古墳」シリーズ No. 2

高川 博 (浦和区)

鉄剣に金象嵌で刻まれた 115 文字の歴史的意義を挙げます。まず、この刀を造らせたワワケの先祖について八代の名をタテ系譜で示していることは、5 世紀後半の段階で系譜を文字(漢字)で記録していたことが分かることです。当然、畿内の大王家では既に筆録化されていたことが推測できます。次にワカタケル大王(雄略天皇)が天下を治めた、という記述から「治天下」という中国に由来する天下観念や思想が成立していたことが分かります。さらには中国南朝(宋)に遣使した倭王(武)は雄略天皇だと見られていましたが、熊本県の江田船山古墳から出土した 75 文字の銀象嵌銘鉄剣にもワカタケルの名が見え、その実在性が確かなものになって来ました。

そして、ワワケが杖刀人の首つまり親衛隊長としてワカタケル大王に仕えていた、ということから5世紀後半段階の畿内王権が朝廷を形作り中央集権的な支配体制であったことを物語っているわけです。

このように、この鉄剣銘文は我が国の国家形成過程を知る大きな手掛かりとなりました。

ところでこの鉄剣を製作したオワケは後の武蔵国造に繋がる当地の豪族であったと思われます。

(注) 5 世紀段階では日本は倭国、天皇は大王と呼ばれていました。日本国号と天皇呼称が成立したのは7世紀後半のことです。



金象嵌銘鉄剣

<左からのつづき「埼玉会イベント」のご案内 >

9. H28. 11. 下旬 バスで行く「富岡製糸場見学」(第30回)
10. H28. 11. 14(月) (予定) 「第20回埼玉会ゴルフコンペ」  
於：武蔵 OGM・C.C
11. H29. 1. 初旬 「初詣・新年会」 (場所未定)
12. H29. 2. 中旬 「NHKアーカイブス見学」または  
「陸上自衛隊広報センター見学」 (第31回)

≪埼玉俳壇≫

初富士仰ぐ蒼天の静かなる

地畑朝子

### 私だけの一枚を求めて

藤井 登喜子 (白岡市)

写真を撮り始めてから、常に「何か」を感じる被写体を見つけた時、カメラを構えファインダーをのぞく・・・そこには私が感動した現実の素晴らしい世界とは、ちょっと違う私だけの被写体が写っている。その一枚を私の持つ技術と知恵を働かせ、私だけの一枚に近づけていく。「これだ」と思える時にシャッターを切る。その瞬間が感動する。出来上がった写真の前で「あーすれば良かった」「こーすれば・・・」と反省ばかり。でも、次の機会にその反省を生かそうと思直す。そして、次はもっといい写真を、『私だけの一枚を撮りたい』を繰り返し追い求めている。写真は奥深いと思う。

### 第17回埼玉会ゴルフコンペに参加して

相吉澤 彰 (川越市)



この度は優勝と言う荣誉を頂き光栄の至りです。勝利の女神に感謝です。懐かしいゴルフ場(旧F時代)での優勝は感慨深いものがありました。今回は参加3回目、並いる諸先輩を差し置いての優勝など大それた思いは皆無でした。その無欲さに勝利の女神が微笑んでくれたのでしょうか。

最近ではゴルフやっていて良かったと思うことが良くあります。ゴルフを通して先輩、同僚、後輩と幅広い層で友人ができました。その友人と誘いあつてのゴルフは楽しいひと時です。

私のゴルフ歴は37年、しかし、未だに未熟者、だからこそやめられず四苦八苦の連続です。ゴルフの結果は喜怒哀楽の塊、プレイ中はいかに喜怒哀楽を閉じ込めるかなんて他愛もないことを考える今日この頃です。

### 「初詣」と「新年会」に参加して

会田 長治 (越谷市)

昨年10月に入会し、今度のイベントに初めて参加しました。初詣として行った熊谷市の聖天山歓喜院では、素晴らしい造りや、彫刻に圧倒されました。埼玉にこのような寺院国宝が存在していたとは、新たな驚きでした。夕刻からの新年会では、今日初めてお目にかかったにもかかわらず、日退協・埼玉会の先輩諸氏と美酒に酔いながら、楽しい一時を過ごすことが出来ました。これからも積極的にイベントに参加し、多くの会員の皆様と接し、見聞を広めていきたいと、つくづく思った一日でした。



(2段目左端が筆者)

### 接着に魅せられて

地畑 健吉氏 (鶴ヶ島市)



生まれは東京・本郷、育ちは東京・蒲田。少年時代を戦中と戦後もない時代をすごしたなかば戦中派。昭和20年の京浜地区の大空襲で焼け出され、焼けトタンのバラックで食糧難の時代を過ごしたことが生涯忘れ得ぬ体験。

わが世代は国民学校1期生、新制中学校1期生すべて初ものの世代であった。戦中の生活の反動か、中・高生活は映画と歌舞伎の鑑賞に明け暮れる。昭和20年代、30年代の邦画を見尽くす。

長じて大学は化学を専攻、やがて印刷インキ会社に就職。そこで、接着剤なるものに会おう。どうして物は接着するのだろうか。万能接着剤はあり得るのだろうか。悪戦苦闘のなかで数々の接着剤を世に送り出す。気がつけば工場生活は27年経っていた。接着剤の産業や技術の向上のため、業界と学会で交流を図る。

やがて、会社生活も終わりを告げ、接着のコンサルタントを開業。日本や韓国の企業の技術指導、技術相談を行う一方、セミナー講師、執筆をつとめる。常に接着の本質の探究とものづくりに対する意気込みを持ち続けようと思っている

### 「秩父夜祭り」見学に参加して

小林 繁治 (北区)

埼玉会の有志による秩父夜祭見学に参加した。祇園祭、高山祭と並ぶ三大曳山祭り、300年の歴史を誇る師走の祭りだ。今回は有志幹事の早期からの尽力で宿と棧敷席の確保ができて試みを実現できたとのこと。

12月3日、参加者10名心躍らせ、屋過ぎ現地駅に集合、宿にて荷物を解き、一息後夕刻に棧敷席へ。秩父の厳寒に対処すべく、重装備も含め各自工夫を凝らした防寒仕様で笠鉾・屋台が最期に揃う棧敷席最前列に陣取った。

豪華絢爛な屋台が順次到着するのを眺めつつ冬空を見上げれば花火の競演が途切れることなく深夜まで続く。

耳に囃子も愉しみ、酒肴も交えながら一同夜祭を堪能し、夜店を眺め、戻った宿ではけんちん汁やお汁粉も振舞われ冷えた体を癒し、伝統の秩父夜祭を堪能した。

今後の声も踏まえ再度の試みも検討とのこと。楽しみにしたい。



(関根貞夫氏撮影「笠鉾と花火」)

### アンケートにご協力ありがとうございました

平成27年12月に実施いたしました。e-mail送信62名、郵送61名、併せて123名の会員の皆様にお送りし、72名の皆様からご回答いただきました。貴重なご意見を今後の埼玉会運営に役立てたいと存じます。ご協力誠にありがとうございました。

発行者 公益社団法人 日本産業退職者協会・埼玉会  
代表幹事 関根 貞夫  
事務局長 畠山 忠昭  
事務局 〒332-0031 川口市青木1-22-17-902  
TEL&FAX 048-259-5917  
e-mail [jarp\\_saitama@yahoo.co.jp](mailto:jarp_saitama@yahoo.co.jp)